

## 1 回の充電で Apple iPhone 6

### 1 週間使用可能な燃料電池登場

Info Scout by Setsuko Schwarzer

Apple や Tesla などのコンツェルンとは、対照的でこじんまりとした総売上高 230 Millionen Euro (約 318 億円 1 Euro=140 円) の英国企業 Intelligent Energy 社は、ノートブックパソコン、スマートフォンの充電を簡素化する技術開発を続けてきている。その Intelligent Energy が、燃料電池技術で、1 回の充電で 1 週間 iPhone 6 使用を可能にしたと、8 月 22 日に英国の主要紙 "Daily Telegraph" が、ニュースリリース。iPhone 6 のどこから、燃料電池作用の発熱と水分を排出するか? 同社は、この課題を効果的に克服してパテントを取得した。



<https://www.youtube.com/watch?v=qdKBeNsaPAw> より引用

約 200 Euro (約 28,000 円) の価格で、充電器のオプション "Upp" を、市場導入を考えている。同機を使い、現在、すでに、英国内の特定の充電ポイントで 8 Euro 約 (1,200 円) で、iPhone 6 を充電できる。

Upp (右上写真) は、小型懐中電灯のサイズ。「やっと、薄型の燃料電池を作ることが可能になり、電池と場所の取り合いをしなくて済む。」と Intelligent Energy 社のトップ Henri Winand (ヘンリー・ウィナンド) は、"Daily Telegraph" のインタビューに応じてえている。



<https://www.youtube.com/watch?v=qdKBeNsaPAw> より引用

唯一の従来の iPhone 6 との違いは、機体に、細いスリットがつく。(写真下)



<https://www.youtube.com/watch?v=qdKBeNsaPAw> より引用

従来のイヤホンの接続を充電用タンクサポーターとして使用する。量産は、現在のところ、予定されていないが、変わりに使い捨てのカトウシヤを用意。1 階の充電で 1 週間は、iPhone 6 を使い続けることが出来る。

Intelligent Energy 社は、同類の燃料電池をすでに、Macbook-Air に取り付けているが、今後の Apple との契約については、現在、Apple 側も Intelligent Energy 側も、ノーコメント。"Daily Telegraph" 紙によると、同技術の営業については、ボールペン会社 Cupertino Inn 社や、Intelligent Energy 社の資本金の 1/4 を投資しているオーディオ関係の Beats 社とのジョイントも考えられるとみている。(24.08.2015)

(参考引用資料)

<http://www.spiegel.de/netzwelt/gadgets/intelligent-energy-brennstoffzelle-soll-iphones-laenger-laufen-lassen-a-1049442.html>

<http://www.telegraph.co.uk/finance/newsbysector/mediatechnologyandtelecoms/11818151/Revealed-the-first-hydrogen-powered-battery-that-will-charge-your-Apple-iPhone-for-a-week.html>

<https://www.youtube.com/watch?v=qdKBeNsaPAw>